



ぎのわん 市議会だより

第69号

平成20年12月10日発行

宜野湾市議会

宜野湾市野高一丁目1番1号

電話(098)893-4411(内340)

印刷/合資会社 正美堂印刷所



赤ちゃんに本を贈るブックスタート事業の開始

一般会計補正予算(第3号) 6億5,700万余 可決!

九月 定例会

本 会 議

十月二日	各常任委員会の審査報告及び表決、認定四件、補正予算六件、その他五件。	十月二日 議会運営委員会
九月二十五日、二十六日、二十九日、十月一日(五日間) 二十一名の議員による一般質問(四ページ以下参照) *二十六日 補正予算二件採決。	九月三十日 会派代表者会議	
↑報告 ↓付託	十八日・十九日・二十二日 三常任委員会(総務・建設・経民)における審査	
九月十七日	報告及び提出議案に対する質疑、各常任委員会への審査付託及び付託省略議案等の採決(五件)	
九月十二日	会期の決定、報告事案三件、提出議案二十件の趣旨説明(八ページ参照)。副議長選挙及び特別委員会委員の選任。	九月十日・十二日 議会運営委員会

定例会の経過
会期9月12日～10月2日

第二四三回宜野湾市議会定例会は、九月十二日から十月二日までの二十一日間の会期で開かれました。
今定例会は、平成二十年度一般会計補正予算(第三号)をはじめ副市長の選任や教育委員会委員の任命など三十三件の議案等が審議されたほか、副議長選挙、各特別委員会委員の選任が行われました。

九月定例会 主な議案の審議経過

一般会計補正予算(第三号)
六億五千万余を可決

審査において、過誤納付金還付金について、税法改正に伴い十九年の所得が十八年に比べ大幅に減った方に対し市県民税を減額する経過措置で、該当者が二千名余り、一人当たり平均二万七千円の還付を行うとの説明がありました。

そのほかにもスクールソーシャルワーク活用事業の減額や地域職業相談室(ミニハローワーク)開所に関する事など多くの議論がなされ、全会一致で可決されました。

副市長の選任について

副市長の任期満了に伴い、再び安里猛氏を選任したい旨の人事案件が市長より提出され、全会一致で同氏を選任同意いたしました。



安里 猛氏

市道の認定について

我如古公民館裏にある幅二・五m、長さ二二〇mの里道について、教育委員会などから志真志小学校への通学路確保の要請による、歩行者専用の市道整備であり、平成二十一年度に完了したいと説明がありました。そのほか、三筆の用地についてや安全対策については自治会等と協議していくとのことなど多くの議論がなされ、全会一致で可決されました。

教育委員会委員 一一名を不同意

教育委員会委員の普天間朝光氏及び新垣英子氏の任期満了に伴い、県文化環境部参事の比嘉博氏と元県PTA連合会副会長の高江洲善勝氏の二名を教育委員に選任する人事案が提出されましたが、教育委員を構成する五名の経歴に関するバランスへの配慮などについて質疑があり、採決の結果それぞれ賛成少数により不同意となりました。

市議会の動き

平成二十年九月十二日の第三四三回市議会定例会において、会派所属議員の構成の変更に伴い、次のとおり委員が変更になりました。

- ◆議会運営委員会
 - ▽新委員 桃原功議員
 - ▽旧委員 比嘉憲康議員
- ◆基地関係特別委員会
 - ▽新委員 大城君子議員
 - ▽旧委員 比嘉憲康議員
- ◆西海岸地域の開発に関する特別委員会
 - ▽新委員 喜舎場保議員
 - ▽旧委員 欠員

常任委員会の所管事務調査

総務常任委員会

- 期間 平成20年11月19日 ~ 21日
- ▼愛知県高浜市
- ▼アウトソーシングの取組方
- ▼三重県四日市市
- ▼事務事業改善の取組方

経済民生教育常任委員会

- 期間 平成20年11月18日 ~ 20日
- ▼兵庫県尼崎市
- ▼国保ヘルスアップ事業
- ▼大阪府池田市
- ▼環境にやさしいまちづくりの取組方

建設常任委員会

- 期間 平成20年11月11日 ~ 13日
- ▼大阪府豊中市
- ▼複合施設及び市街地再開発の取組方と現場視察
- ▼滋賀県彦根市
- ▼市街地再開発の取組方と現場視察

副議長を選出

九月十二日開会された第三四三回定例会において、故前川朝平副議長の逝去に伴う後任副議長選挙が行われ、投票の結果、呉屋勉議員が新たに第二十代副議長に選出され、「前副議長の思いを引き継ぎ、議長の補佐役として、議会、市役所、市民生活の向上、発展のために誠心誠意取り組んで頑張りたい」と表明されました。



呉屋 勉 議員

市議会を
傍聴しましょう!

今回の12月定例会は、
12月3日(水)に開会いたします。



(総務常任委員会)



(経済民生教育常任委員会)



(建設常任委員会)

一般質問

今定例会は、次の21名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありましたが、紙面の都合上簡潔に掲載いたします。なお、詳しい内容は、市議会会議録を自治会事務所や議会事務局に保管してありますので御参照下さい。なお、市のホームページにも掲載しますので御利用下さい。

公園における飼い犬の管理について 伊波 秀男 議員

◎議員 公園のあちこちに犬のふんがあったり、引き綱をつけないで犬を遊ばせているのを見受けるが、公園での犬の散歩について、どのような注意を行っておりますか。

◎松本真治建設部長 立て看板により他利用者への不愉快がないよう、飼い主へルールを守るよう注意しております。

◎議員 市内の犬の咬傷事故件数や公園で犬にかまれた事故はありませんでしたか。

市職員の市民への接遇方について 仲村 春松 議員

◎議員 市民とのトラブルについて、六月に市県民税の口座振替え手続きを行ったが引き落としされてなく、役所に問い合わせたところ、「人間のやることだから」と不愉快な思いをさせられた。さらに督促状が送られ、「抜き取りミスなので破棄してください」とのことだったが、部長は一連の内容を把握しているか。

◎仲村隆総務部長 担当課長より報告がありました。今回の対応につきまして、心よりおわび申し上げます。

◎議員 月末現在で五件発生しており、原因は放し飼い、逃げ出した犬によるものであります。

◎議員 飼い主へのルールとマナーについての広報活動はどのように行っていますか。

◎新田宗仁市民経済部長 ホームページや犬の登録時にルールやマナーを指導し、また講演会や飼い方についてのパネル展など実施しております。

市職員の市民への接遇方について 仲村 春松 議員

◎議員 今回のような接遇では、市職員の人格、誠実さが問われます。今後の対応はどうする考えなのか。

◎仲村隆総務部長 接遇研修等を行い、行政内部の連携を図りながら、市民本位の行政を推進したいと考えます。

◎議員 市民への接遇には誠心誠意で当たり、効率的な業務遂行をしていただきたい。

◎伊波洋一市長 今回の不手際について深くおわびし、研修や接遇の基本をなお一層徹底し、取り組んでまいります。

宜野湾マリン支援センターについて 島袋 亀次 議員

◎議員 四月にプレオープン、七月にはグランドオープンしたとのことですが、サービスされているプログラムの内容と、これまでの利用状況を御説明していただきたい。

◎新田宗仁市民経済部長 八月までの来館、視察を含めて千八百七十九名の利用があり、ダイビング、スノーケリング、シーカヤック、釣り、それから研修室などの利活用が主なものとなっております。

◎議員 次に、さまざまなプログラムを行う際に、仮設避

宜野湾マリン支援センターについて 島袋 亀次 議員

難港地先より実施されているということですが、これは二月に各漁協と結んだ海面協定には抵触しないのか。

◎新田宗仁市民経済部長 漁業権が設定されている区域内で実施する際に、漁業とパッシングしないようにという協定ですので、今協議を重ねながら利用しております。

◎議員 当施設に期待していますが、まだまだ市民に浸透していない。看板などの設置も不足しているので、早急に取り組んでいただきたい。



宜野湾マリン支援センター

情報メールの活用方について 喜舎場 保 議員

◎議員 最近では、さまざまな情報を一斉配信する情報メールが盛んに行われておりますが、本市における小中学校での情報メール活用状況はどのようなになっておりますか。

◎川上啓一指導部長 本市では四小中学校で実施しており、保護者との不審者情報の共有化が図れますが、個人情報との関係で、加入促進が難しいことなどの課題があります。

◎議員 全保護者に電話連絡すると費用と時間がかかりますが、情報メールは瞬時に連絡ができます。また県警でも地域限定の安心メールを実施しており、このような動きが全国でも広がっております。本市も導入を考えてほしいのですが、いかがでしょうか。

◎新田宗仁市民経済部長 自治会への情報配信については現在ファクスが主体ですが、平成十二年の地域イントラネット事業で各自治会にメール配信できるようになっており、どのような情報のやりとりができるのか、一丁推進室と検討したいと考えます。



大山 田いも地区

田いも栽培地区振興事業について 伊佐 光雄 議員

◎議員 保全及び開発のあり方等に関する意識調査の概要について、御説明ください。

◎新田宗仁市民経済部長 調査は五月二十三日から七月四日にかけて、地権者へ記名アンケートにより実施しました。回収は市の職員で行い、二百九十五件の配布に対し、回収率は二百四十八件で、回収率は八四・一〇%でございます。また、調査結果については、すべて保全するが二五・八%、一部保全、一部開発するは一四・一%、すべて開発するが

五四%であります。

◎議員 調査結果を踏まえ、今後はどのように事業を行っていくのか。

◎新田宗仁市民経済部長 平成十七年の計画で、県の補助事業を活用するため、二十ハクタールまでは確保したいという方針もあり、振興計画審議委員会、今年度中に方針を答申するという計画です。

◎議員 本市の街づくりに相対影響を及ぼすものと考えますので、今年度中に方針を出せるよう、ぜひお願いしたい。

宜野湾ブランドの施策展開について 天久 盛忠 議員

◎議員 他市町村に誇れる本市のイベントなどへの市民や観光客への取り組みは、どのようなものがあるのか。

◎平田康夫福祉保健部長 平成十九年度車いすマラソンにおいては、出場者三百二十二人の内三十九名が県外の方で、健康・福祉都市づくりフェアでは、市内外からも呼び込むよう取り組み、イベント的な役割を果たしています。

◎新田宗仁市民経済部長 琉球海炎祭で約十一万人、はごろも祭りで十六万人の集客が

公園の整備計画と維持管理について 大城 政利 議員

◎議員 野高第一公園の整備の進捗状況と総事業費について伺いたい。

◎松本真治建設部長 事業認可から約二十年経過しており、平成十九年度の墳墓移転は、百九十三基のうち六十八基が補償済みであり、百二十五基が残っている状況です。また、これまでの総事業費は四十六億円です。

◎議員 これ程お金がかかっている、見通しの悪い場所が公園として市民に利用されるのか疑問です。公園は安全で、

憩える場所であるべきだと思いますが、その他の公園の維持管理についても伺いたい。

◎松本真治建設部長 五十七カ所を臨時職員四名体制で六パーティーを組んで維持管理をしており、飲酒等の禁止行為事項についてもその都度注意喚起をしているところで、

◎議員 公園は常時安全な場所でないなら、責任を問われる前に、しっかりとパトロール体制等を検討していただきたい。

福寿園の健全運営について 佐喜眞 進 議員

◎議員 福寿園の財政は、一般会計からの繰入や公債費など赤字がわかりづらい処理の仕方であり、サービス内容も民間と余り変わりませんが、歳出に占める人件費の割合が七十%を超える現状でも健全な運営と言い切れるのでしょうか。また、民営化など検討する考えはありますか。

◎伊波洋一市長 福寿園は三十一年にわたり、本市の高齢者福祉の施策等の推進に大きく寄与していると考えており、財政上でも、平成十九年度決

算において黒字であり、健全な運営だと理解しております。一方、介護保険制度のもとで、県において高齢者施設の定数は限られていますので、運営のあり方を変えるだけでは、必ずしも施設定員増にはつながらないかと思えます。

◎議員 県内で唯一、市直営であっても、中身が充実していくのではなく、老人ホーム特有な問題を抱え、財政的にも厳しくなっています。今後、も民営化移行をぜひとも検討してもらいたい。



野高第一公園



普天満宮周辺

普天満宮周辺まちづくりについて 呉屋 等 議員

◎議員 現在、この事業は沖縄防衛局と調整中とのことですが、十年以上も前から話があり、いまだに実施できていない。今後、地域に対しての説明会の予定はありますか。

◎米須清栄企画部長 沖縄防衛局との調整がつき次第、説明会や意見交換会等を含めて開催したいと考えています。

◎議員 市長みずから九万市民の代表として防衛局で訴えていただきたいと思いますが。

◎伊波洋一市長 普天満宮周辺ののみならず、山田真山画伯

小学校への防犯カメラ設置について 伊波 一男 議員

◎議員 不審者進入の抑止力にもつながる防犯カメラの設置について、どのように進展しているのか、お聞きしたい。

◎川上啓一指導部長 設置されている普天満小と大中小の活用状況や、システムの特徴等について調査研究を進めております。また、課題等も現在調査中であり、必要な予算などについても検討しているところであります。

◎議員 答えを出すのになぜこんなに時間がかかるのか不思議でなりません。次年度に

◎議員 不審者進入の抑止力にもつながる防犯カメラの設置について、どのように進展しているのか、お聞きしたい。

◎川上啓一指導部長 これまでの登下校時の取り組みを継続しながら、可能な限り安心安全な対策を行い、次年度は未設置校の中からモデル校を選定し、関係部局との調整を始めてまいります。

◎議員 防犯カメラの設置は、子供たちの安心、安全な教育現場に大きな役割を果たすものであります。ぜひとも前向きな取り組みをお願いしたい。

嘉数小学校の歩道整備について 知名 朝喜 議員

◎議員 嘉数小学校増改築工事のため、プレハブ工事が入っていると説明がありました。が、正門通りは工事車両の通行が随分多くなるのではないかと思います。何か対策は考えていますか。

◎新田和夫教育部長 特に大型工事車両は、県道側から学校正面に向けての道路しか出入りできませんので、工事関係者や学校とも検討、協議して、危険と思われる箇所に交通誘導員を増員しながら、子供の安全対策を考えていきます。

◎議員 子供たちだけでなく、地域の皆さんも通る場所なので、いろいろな面で対策を立ててほしいと思います。また、今後この正門通りを拡張する計画があるのですか。

◎松本真治建設部長 地方道路交付金事業を利用し、幅員が十一メートル、延長百七十一メートルを計画しているところです。次年度から補助金をいただくために、今年の十月下旬をめどに事業説明会の開催を準備しています。

◎議員 森川公園の上部東側危険箇所の整備について、その後どうなっていますか。

◎松本真治建設部長 森川公園多目的広場改修設計業務委託については、今議会の一般会計補正予算として計上しています。

◎議員 周辺地域はグラウンド、体育館等の運動施設がなく苦慮しており、健康増進、維持管理のためにも、早急に取り組んでいただきたいと思えます。また、設計にあたっては上大謝名自治会や地域の

◎議員 森川公園の上部東側危険箇所の整備について、その後どうなっていますか。

◎松本真治建設部長 これまでも何回か地域関係者と協議を重ねています。十月ごろの設計発注と並行して、地域との協議を実施したいと考えています。

◎議員 整備工事の着工等はどのような予定となっていますか。

◎松本真治建設部長 今後のスケジュールについては、次年度に改修工事を予定しております。

森川公園の整備について 谷畑 誠 議員



嘉数小学校正門前通り

中学校短期海外留学派遣事業について 呉屋 勉 議員

◎議員 この事業の趣旨、目的についてお聞かせ願いたい。

◎川上啓一 指導部長 生活体験を通して異文化理解と実践的コミュニケーション能力の体得により、国際性を養い、世界に翔く宜野湾っ子の育成を趣旨とし、市内中学生の創造性、国際性をはぐくむ人材育成を目的としております。

◎議員 現在十名の派遣ですが、五名程度増やしていただきたいことと派遣されている生徒の七、八名が女性徒であるため、この体験を男子生徒

にもさせてほしいので考慮していただきたい。

◎川上啓一 指導部長 次年度は人数を拡大する方向で検討してまいります。派遣する生徒については、コンテスト上位入賞者以外に学校長の推薦を受けて派遣してございます。男子生徒がコンテストへ挑戦参加するよう働きかけすることや男子生徒の推薦を積極的に呼びかけていきたい。

◎普天間朝光 教育長 財政課とも連携を密にし、拡大充実に取り組んでいきたい。

非正規雇用職員について 知念 吉男 議員

◎議員 宜野湾市役所の実態はどうなっているのか。

◎仲村隆総務部長 一般職員全体で六百九十名、非正規職員は五百九名あり、全体に占める割合は四二・五％です。

なお、国の新たな制度導入等により業務が増大し、現有職員での円滑な業務運営が厳しい状況で、その補完要員としての臨時職員の任用は今後も続けていかなければいけない状況にあります。

◎議員 その中で幼稚園教諭においては臨時職員が多くな

っていることは憂慮されるべき問題だと思えます。ぜひ改善を図るべきと思えますが。

◎新田和夫 教育部長 現在は預かり保育や二年保育など幼稚園教育を充実強化してきております。委員会としては本務化に向けて、今後の定員適正化計画策定には市長部局と調整をしていきたい。

◎議員 教育の始まりである幼児教育、非常に大事なときだと思えますので、ぜひ幼稚園教諭については改善を図られてほしいと思えます。

中部商業高校前国道の右折帯設置は？ 平良 眞一 議員

◎議員 右折帯を設けるための道路拡張の地権者説明会があったと聞いていますが、どのような状況なのですか。

◎松本真治建設部長 南部国道事務所交通対策課が六月に行ったもので、我如古一丁目の居酒屋大学から我如古交差点までの約四百四十メートル幅員十八メートルから二十六メートルに拡幅し、中部商業高校前交差点に右折だまりと、我如古置店前にバス停車帯等を両側に設置をする説明でありました。

◎議員 朝の通勤時には、置店の前まで右折する車が並んでいて、バスが二台一緒に来ると一台が停車帯をはみ出してしまい、また同じ状況になりかねない。中部商業高校の交差点を過ぎたところにバス停を設置すれば渋滞しないと思うのですが、いかがですか。

◎松本真治建設部長 バス停の移動については、曲線部分及び交差点があることから大変厳しいと思えますが、南部国道事務所と調整していきたい。



中部商業高校前交差点

親子キャンプ場などの建設について 又吉 清義 議員

◎議員 家庭、学校、社会において感謝を忘れてしまった子どもたち、生きる能力を失いつつある子どもたち、学び姿勢、生きる姿勢を教えないと今後大変なことになるので、是非かということで、コミュニケーションを大いに図ることができ親子キャンプ場と、また他府県の子供たちと触れ合うことによって違う文化、考え方を大いに語り合うことができる青少年宿泊交流施設を併用するように計画していただきたい。

◎新田和夫 教育部長 青少年が寝食をとることは仲間意識の芽生え、文化、生活への感謝の心が育つと言われております。教育委員会としては平成二十二年度以降の生涯学習振興計画を策定するため、来年度市民アンケートを考えており、調査の段階で住民ニーズはどうなのか、スポーツ少年団等を含めて意向調査をし、検討してみたい。

都市機能用地の進捗状況について 比嘉 憲康 議員

◎議員 第二街区の進捗状況について説明下さい。

◎新田宗仁 市民経済部長 コンドミニウムゾーンについては五階まで躯体工事を実施しており、商業施設等につきましては第一街区にシエラトンホテルが確定しましたので具体的にすみ分けも含めて基本計画を策定しているところであります。

◎議員 次に、第三街区はラウンドワンの建設が十分にできておりますが、残り半分の土

地は駐車場として整備していると言っていましたけれども、計画等何も出てきていませんがどのようにしていくのか。

◎新田宗仁 市民経済部長 駐車場をメインに考えながら、台数の問題や民営民営か公設民営であるのか具体的に検討を進めています。

◎議員 まだ検討段階ということですが計画の進行が遅いのではないかと聞いています。市民からいろいろ問い合わせがありますので、ぜひ早めに進めてもらいたいです。



米軍基地普天間飛行場

基地の騒音測定について 桃原 功 議員

◎議員 防衛局と県が行っている騒音測定において、飛行回数やうるささ指数に大きな開きがあるという報道ですが、市民としては、どの数値を信じればいいのか、なぜ開きがあるのかお伺いします。

◎山内繁雄基地政策部長 国は騒音レベルが六十デシベルぐらいから測定することに対して、県や市は五十あたりから測定するなど、測定条件の違いと考えられます。

◎議員 普天間基地の騒音コンターの設定が昭和五十六年

ですが、ヘリ部隊が移設され外来機もよく来ます。状況が変わってきていることを考えれば、コンター値の再設定の必要を感じますが、国や県に要望したことはありませんか。

◎山内繁雄基地政策部長 騒音コンターの設置調査や告示から二十五年以上経過しており、市としては、これまで幾度となく防衛局に対して要請をできております。今後とも騒音被害を緩和するための調査や防音の区域拡大を求めて要請を行っていききたい。

市営墓地公園の整備構想について 森田 進 議員

◎議員 公園整備や区画整理事業等の公共事業を進める場合に障害になっているのが墳墓の存在です。墓が密集している地域や墳墓しか利用できない場所がどれぐらいあるのか、市として実態調査を検討していただきたい。

◎新田宗仁市民経済部長 本年度に、現況の墓地がどれぐらいあるのかも含めて調査をしながら課題整理をして、その上で墓地基本計画を策定した後には県からの権限委譲も含めて検討していききたい。

嘉数中学校の安全管理について 新垣 善正 議員

◎議員 嘉数中学校のプールが道路から丸見えだということと、平成十七年に質問したところ、遮へい物、鉄パイプを立ててベニヤ板を張ったのですが、抜本的改築ではなく、既に腐食して崩壊しています。外壁のブロックの上につくべきだと思いますが、どういう所感を持っていますか。

◎新田和夫教育部長 水泳は学校教育課程の一つであり、学校教育に支障があるとは思ってはいませんが、次年度に向けて対策をとっていききたい。

当面は学校と相談して対応策を検討したい。

◎議員 今回、教育委員会も建設部も予算をやりくりできないと伝わったものですが、質問しておるわけですが、子供たちの安全の問題ですので、市長、よろしくお願いします。

◎伊波洋一市長 十月は応急的な措置、そしてまたどういった抜本的な対策がとれるか、これは当初出たときから、やるという基本姿勢で取り組んでおり、こういうことになって申し訳ないと思えます。

次世代育成支援行動計画 岸本 一徳 議員

◎議員 同計画は、年一回の実施状況を公表することが法律で定められていますが、市民への周知はどのように行われてきたのかお伺いします。

◎平田康夫福祉保健部長 本市は同法に基づく公表はしておりませんが、福祉保健部で福祉保健概要、企画部においては放課後児童健全育成事業等の頑張る地方応援プログラムなど各関係部署で公表に努めております。今後、公表する方向で進めてまいります。

◎議員 別の形で報告される

いるとの答弁ですが、うるま市や那覇市は公表されております。法に基づき対応すべきではないですか、なぜ公表できなかったのか、市長の御見解をお伺いしたい。

◎伊波洋一市長 個別の状況については、その成果報告等で確認されているわけですが、公表のあり方を十分してこなかったことは申し訳なく思います。今後、市民に支障がないよう引き続き周知させることと、法が求める報告の形式はしっかり整えてまいります。



嘉数中学校（プール側）

第343回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果	事件番号	事 件 名	議決結果
議案第45号	平成20年度宜野湾市一般会計補正予算(第3号)	原 案 可 決	認定第8号	平成19年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の 継続審査
議案第46号	平成20年度宜野湾市国民健康保健特別会計補正予算(第2号)	原 案 可 決	認定第9号	平成19年度宜野湾市水道事業会計決算の認定について	認 定
議案第47号	平成20年度宜野湾市老人保健医療特別会計補正予算(第1号)	原 案 可 決	報告第7号	平成19年度宜野湾市の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報 告
議案第48号	平成20年度宜野湾市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原 案 可 決	報告第8号	平成19年度宜野湾市土地開発公社事業報告及び決算報告について	報 告
議案第49号	平成20年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原 案 可 決	報告第9号	平成19年度宜野湾市育英会の業務報告について	報 告
議案第50号	平成20年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原 案 可 決	陳情第33号	地元企業並びに地元産品の優先活用について	採 択
議案第51号	平成20年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原 案 可 決	陳情第34号	県産品の優先使用について	採 択
議案第52号	平成20年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計補正予算(第1号)	原 案 可 決		副議長の選挙について	選 挙
議案第53号	宜野湾市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例について	原 案 可 決		閉会中の継続審査申し出について 認定第1号 平成19年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について。 陳情第8号 宜野湾市のキャンプ瑞慶覧の返還について(要請)。 陳情第25号 普天満宮及び普天満山神宮寺周辺のまちづくりについて。 陳情第37号 地方税法第37条の2及び第314条の7に基づく条例改正について(要請)。	承 認 (総務常 任委員 会)
議案第54号	宜野湾市議会委員会条例の一部を改正する条例について	原 案 可 決		閉会中の継続審査申し出について 陳情第36号 公共工事での事業用自動車(緑ナンバー)使用の指導方について。	承 認 (建設常 任委員 会)
議案第55号	宜野湾市議会議規則の一部を改正する規則について	原 案 可 決		閉会中の継続審査申し出について 認定第2号 平成19年度宜野湾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について。 認定第3号 平成19年度宜野湾市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について。 認定第7号 平成19年度宜野湾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について。 認定第8号 平成19年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計歳入歳出決算の認定について。 陳情第17号 妊婦健康診査の公費負担による受診回数と料金設定について。 陳情第24号 平成20年度福祉関係予算及び施策の充実について。 陳情第28号 「鳥獣被害防止特措法」関連予算を鳥獣捕殺ではなく、自然林復元と被害防除に使うこと等を求める意見書提出に関する陳情。 陳情第30号 バイオ燃料使用に係る要請。 陳情第31号 過剰な農薬取締法により、植物からなる、農業用有機資材を締め出す不法な行政指導の改善を求める要請。 陳情第32号 09年度政府教育予算の拡充を求める意見書採択に関する陳情。 陳情第35号 「協同出資・協同経営で働く協同組合法(仮称)の速やかな制定を求める意見書」採択を求める陳情。 陳情第38号 「全国学力・学習状況調査」の公表等に関する陳情。 陳情第39号 幼稚園の教育条件整備と臨時職員の待遇改善を求める陳情。	承 認 (経済民 生教育 常任委 員会)
議案第56号	市道の認定について	原 案 可 決			
議案第57号	副市長の選任について	同 意			
議案第58号	教育委員会委員の任命について	不 同 意			
議案第59号	教育委員会委員の任命について	不 同 意			
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	答 申 可 決			
認定第1号	平成19年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の 継続審査			
認定第2号	平成19年度宜野湾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の 継続審査			
認定第3号	平成19年度宜野湾市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の 継続審査			
認定第4号	平成19年度宜野湾市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定			
認定第5号	平成19年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定			
認定第6号	平成19年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定			
認定第7号	平成19年度宜野湾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の 継続審査			